

東濃西部広域ごみ焼却施設整備等地域説明会（報告）

令和8年6月17日に瑞浪市総合文化センター3階講堂にて、東濃西部広域ごみ焼却施設整備等協議会による地域説明会を瑞浪市内で初めて開催しました。

当日は、105名の市民等の皆様にご参加をいただき、ごみ焼却施設広域化に向けたこれまでの経緯を説明しました。併せて、建設候補地を「多治見市高田町地内」に決定したこと、及び基本構想案についても説明を行い、ご意見、ご質問をいただきました。

地域説明会で参加者の皆様からいただいたご意見やご質問について、協議会の回答をご報告します。

1 ご意見・ご質問

- ① 本日の説明で「人口5万人以上の自治体でないと国の交付金が得られない」という情報を知ることができ、よかったです。また、多治見市が焼却施設を受け入れてくれることに敬意を表したいです。

100トンのごみを燃やしたときに、どの程度の焼却灰が発生しますか。また、長期的な視点から、今回の焼却施設の次の建設候補地についても検討が必要と思われますが、検討はしていますか。

回答

焼却灰の発生量は焼却炉の形式によって異なります。例えばストーカ炉の場合ではごみ量の約12～15%程度が灰として残ります。次の焼却施設については、現時点で検討はできていませんが、今後検討を進めてまいります。

- ② 建設費用が360億円～397億円と資料に掲載されています。整備工事は5年ぐらい先のことだと思われるが、精度はどの程度ですか。

回答

現時点での物価上昇を勘案して計算した金額です。今後、物価上昇が続く場合には建設費用がさらに高くなる可能性があります。

- ③ 国からの交付金はいくらもらえますか。また、各市の負担はどの程度ですか。

回答

令和9年度以降に実施する各種事業へ交付される予定です。しかし、事業内容によって交付率が異なるほか、対象外となる事業もあります。そのため、具体的な交付金の金額は、現時点ではお示しができません。しかし、できるだけ交付金が交付されるように事業を進めて行きます。

各市の負担につきましても現在協議中のため、決定次第、皆様にお知らせします。

- ④ 瑞浪市方面からのアクセスについて、十分に調査をして検討することが審議会からの意見としてありましたが、調査及び検討の詳細を教えてください。

回答

来年度実施予定の環境影響評価にて、交通量調査等を実施します。そのため、これから具体的に調査等を実施していきます。

- ⑤ 環境影響評価の調査の結果によっては、新しい道路を造ることは検討していますか。

回答

現在、新しい道路を造ることは考えていません。

- ⑥ 瑞浪市から多治見市高田町地内までは距離があることから「当初は、中継施設を設置

する計画があったが、途中で設置をしないこととなった」とインターネットの記事で読みましたが、どうなっていますか。

回答

中継施設は瑞浪市民の利便性のほかに、建設費と運営費の費用も考慮して瑞浪市において総合的に検討していきます。広域では建設と運営を行わない方針です。

⑦ごみ出しルールは変更しますか。

回答

今後、プラスチック容器・製品のリサイクルを行う予定です。また、ごみの運搬搬入方法についても、これから検討を進めていきます。そのため、将来的に収集体制の変更の可能性もあります。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

⑧新しい焼却施設ができた後に各市の既存の焼却施設は稼働しますか。

回答

3市の既存の焼却施設は、停止を予定しています。

⑨新しい焼却施設が故障した時は、どのようにごみ进行处理する予定ですか。

回答

能登半島地震の際にも全国的に協力して処理しました。周辺市との協定等に基づき、故障等が発生した場合は同様な協力体制になると考えています。

⑩現在、家庭から出る可燃粗大ごみは、瑞浪市クリーンセンターに持ち込んで処理をしていますが、新施設ではどうなりますか。

回答

新施設でも可燃ごみ、可燃粗大ごみ进行处理することになっています。タンス、椅子などの可燃粗大ごみは、新施設に持ち込んでいただいて、処理をさせていただきます。

⑪ごみ袋の料金、大きさは3市で統一されますか。

回答

ごみ袋は、各市で収集費用と処理料金が異なるため、それぞれの市で料金と大きさを設定する予定です。しかし、持込料金はできるだけ統一できるように進めて行く予定です。

お問い合わせ

東濃西部広域ごみ焼却施設整備等協議会事務局

〒507-8703

多治見市日ノ出町2-15 多治見市役所本庁舎3階

直通電話 (0572)22-1246